

平成 28 年度

## 第 1 回草の根交流海外派遣団務安検討委員会

### 概 要

件 名 平成 28 年度北名古屋市草の根交流海外派遣団務安検討委員会  
と き 平成 29 年 1 月 22 日（日） 午後 1 時から 3 時まで  
ところ 北名古屋市コミュニティセンターホール

#### 事務局

検討委員会メンバーは 15 名の登録で、本日は 9 名の出席です。委員長選任について、お諮りします。先の運営企画会議（協会ボランティアで構成）、理事会で検討を得て It さんに就任をお願いすることにしました。

#### It 委員長

ご指名をいただきましたので、委員長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。記録係をどなたかにお願いしたいと思います  
が、Mi さんいかがですか？

#### Mi 委員

了解しました。

#### It 委員長

それでは、私たちの検討の前提となる確認事項について事務局から説明いただきます。

#### 事務局

資料 1 をご覧ください。今年は協会 10 周年になります。その記念事業として、《市民が主役》の国際交流のモデル事業をめざします。

アイデア出しから、計画運営、実施まで、すべてを皆さんの力でやっていただきたいと考えております。事務局はそれをサポートします。加えて、運営はオープンを基本と進めます。今後のスケジュールについて、3月までに一般公募要項を取りまとめたいと考えております。資料2をご覧ください。主な財源は、北名古屋市からの補助金ですが、篤志家から預託された寄付金が充てられます。派遣国は市と決定させていただいております。韓国とは友好提携を結んでいますし、グアムは今後交流が強く結ばれるということで派遣先となっています。派遣時期などは未定です。対象者は北名古屋市に関わりのある方と考えておりますが、すべてについて、皆さんで検討していただきたい。ゼロからのスタートとご理解ください。29年度で予算措置をします。ここでの議論はホームページなどを駆使してオープンにします。

#### **全員**

異議なし。

#### **It 委員長**

皆さんの意見をお聞かせください。

#### **W委員**

皆さんが経験したことを自分もやってみたい。

#### **Ik 委員**

務安にしかないものに触れたい。

#### **S委員**

日数や季節によって旅の中身が変わるのではないか。場所は務安に絞ったほうがいい。

#### **Mi 委員**

務安は北名古屋市の24倍くらいの面積があるのでとても広い。務安だけでなく木浦周辺にも行きたい。

#### **B委員**

ソウルは人も多くて自分には合わなかった。務安は知らなかったが興味があり、行くなれば地元の人と触れ合うことを希望します。観光名所だけではなく、地元の方が利用している施設を見てみたい。

#### **N委員**

日本と韓国が歴史的に関わっている場所を見学したい。

### **K委員**

泊数によると思いますが、ソウルではなくて務安の観光名所を見たい。お祭りの時期もいいと思います。

### **Mu委員**

木浦の施設に行きたいし、務安の人との交流をしたいです。普段行けないような所がいいと思います。

### **It委員長**

韓国での交通手段について、KTX（新幹線）を利用するか、バスを利用するかで変わりますので、それは今から詰めていきます。まず、派遣時期をいつにするか、泊数をどれくらいにするか、ご意見はありませんか。

### **W委員**

3泊4日、もしくは4泊5日だと地元の人との交流も入れられるかなと思います。

### **Ik委員**

安いからと理由で行くのではなくて、何か学ぼうという気持ちの人が行ってほしいと思う。

### **S委員**

何泊にするか決めなければいけない。やはり務安に絞ったほうがいいのではないかな。

### **It委員長**

泊数を決めます。3泊4日でいいという方、挙手をお願いします。変更も出来ますので今は3泊4日のイメージで皆さんの意見をいただきましたと思います。

### **事務局**

見積もりをとりました。ソウルから入り、ハイシーズンを除いて4泊5日交通費・食事込みで約15万円です。参加負担金との兼ね合いから、人数は最大25名までとして議論してください。3泊4日ですと、1日目と最終日は移動日になるので、動けるのは2日となります。これまでの実績からすると務安は2日程度になっております。務安だけの派遣となります。

### **Mi委員**

務安の郡庁・白蓮池・干潟など必ず寄る所と、木浦に行っても1日で回れると思います。

### **Mu 委員**

せっかく行くなら交流もしたい。

### **S 委員**

蓮池・干潟・木浦大学をお勧めします。

### **Mi 委員**

11月中旬ですごく寒くなるから、10月中旬～11月中旬がいい。

### **It 委員長**

10月下旬から菊まつりもあります。2月11日開催の「アジア太平洋フェスティバル」に韓国の舞踊団の方がみえるので、こちらが韓国に行くときに交流が出来るように声をかけておくことも出来るので、釜山で民間交流が出来るかもしれません。

### **B 委員**

観光ではなく、地元の方と交流できる時間がたくさんあればいいと思います。

### **It 委員長**

務安とは友好提携交流事業として、郡庁にお願いしますので、郡守への表敬訪問とか、市民の団体と交流会とか、考えられます。それ以外に木浦の施設に行く、ということになります。

### **Mu 委員**

日本語教室の方と話が出来るといいと思います。

### **K 委員**

あまり移動せずに務安郡の色んな所に行きたい。

### **Mi 委員**

1日あれば務安は回れます。

### **N 委員**

朴先生やその生徒さんに会ってみたい。

### **It 委員長**

木浦にある孤児院を日本の女性が建てて、木浦の母とも言われていました。交流の一つとして考えてもいいと思います。

### **Mu 委員**

日本人としては見学に行ったほうが良いと思います。

### **Mi 委員**

務安で行かなければいけないところを教えてください。

### **事務局**

中学生相互交流もあり、子どもたちの交流先もおさえておいた方がよいと思います。

### **Ik 委員**

釜山に行くかどうか、決めたほうがよいと思います。

### **It 委員長**

3泊4日だと務安中心で、4泊5日であれば釜山を入れることはできます。

### **W委員**

舞踊団の先生の都合に合わせて決めるのはどうですか？

### **S委員**

務安に行くなら木浦も加えるといいですね。

### **It 委員長**

合意されたものを確認させていただきます。

派遣時期は10月中旬～11月初旬、派遣規模は20～25名、参加負担金は5万円前後、一般公募の対象者は北名古屋市民とし、交流の熱い思いのある方、多数であれば抽選とします。ガム検討委員会の考えと調整しながら公募条件を固めます。

検討委員会の内容はホームページ等で公開していきます。中身は観光ではなく交流を中心としたものとします。

1日目の夜は木浦で食事をして2日目は、務安、3日目は木浦の孤児院・釜山の舞踊団との交流、4日目は釜山近郊を見て、5日目は移動ということで取りまとめます。次回の検討委員会は2月25日(土)10時から、コミュニティセンターです。

この検討委員会での意見と欠席者から寄せられた意見を、とりまとめホームページ等で公開します。  
今日はこれで終わりたいと思います。ありがとうございました。

## 資料 1

# 草の根交流海外派遣団検討委員会の進め方について

2017.1.22.

平成 29 年度実施する草の根交流海外派遣団検討委員会は、次の考えにより進めていくこととする。

- 1 協会設立 10 周年記念事業として実施する。
- 2 アイデア出しから、企画運営、実施に至るまで市民主導で実施し、市民が主役の国際交流のモデル事業をめざす。
- 3 オープンな運営を基本とし、検討のプロセスをフェイスブック等で公開していく。

### 4 検討委員会開催スケジュールは次の通り

項目	日時	内容
第 1 回検討委員会	平成 29 年 1 月 22 日 (日) コミュニティセンター ホール 10:00~12:00 グラム委員会 13:00~15:00 務安委員会	進め方、計画のアイデア出し
第 2 回検討委員会	平成 29 年 2 月 18 日 (土) コミュニティセンター ホール 10:00~12:00 グラム委員会 平成 29 年 2 月 25 日 (土) コミュニティセンター 会議室 10:00~12:00 務安委員会	計画案の取りまとめ
第 3 回検討委員会	平成 29 年 3 月 11 日 (土) コミュニティセンター ホール 13:00~15:00 グラム・務安合同委員会	計画案の決定、公募要項の決定

## 資料 2

### 草の根交流海外派遣団検討委員会検討項目について

2017.1.22.

	区 分	内 容	説 明
1	財源	未定	平成 28 年度に北名古屋市へ篤志家から預託された寄付金を充てる。
2	使途	草の根の国際交流を推進するため、海外に派遣し、海外から受け入れる経費等に充てる。	寄付者の意向により使途が限定されているため。
3	派遣先	韓国務安郡 米国グアム準州	北名古屋市とすでに友好交流の実績があるか、今後見込まれる、都市・地域を対象とする。
4	派遣時期	未定	平成 29 年は協会設立 10 周年の記念の年にあたり、準備事務等を勘案して委員会で決定する。
5	派遣規模	未定	委員会で決定する。
6	対象者	北名古屋市市民	寄付者の意向により限定されているため。
7	負担金	未定	委員会で決定する。
8	予算措置	委員会の決定をもとに、平成 29 年度北名古屋市からの補助金として措置される。	4 月総会で承認する。
9	公開性	特定財源事業とする。一般財源事業と区別し寄付者への説明責任を果たす。	協会ボランティアによるチームを立ち上げ、アイデア出しから企画運営、実施にいたるまで市民主導で取り組む。また、そのプロセスをフェイスブックなど公開していく。